

十和田市現代美術館 サテライト会場「space」展覧会

## 尾角典子 #拡散

会期：2024年7月6日（土）－9月8日（日） [十和田市現代美術館](#)



### 最新の生成 AI プログラムを駆使した参加型メディアアート体験

十和田市現代美術館のサテライト会場 space では、2024年7月6日（土）－9月8日（日）の会期で、尾角典子の個展を開催します。

ロンドンと京都を拠点に活動する尾角は、世界を構成する法則や超越的な力に関心を持ち、哲学、宗教学、量子力学、情報熱力学などの理論体系に、神話、伝説、オカルトといった民間伝承の物語や思想を織り交ぜ、コラージュ、アニメーション、VR や AI といった現代のテクノロジーを複合的に用いて制作している作家です。

本展では、人型にくり抜かれたパネル、マイク、2 台のモニターとそれに接続された画像生成 AI などを用いたインスタレーションが展示されます。鑑賞者は、自分の名前をマイクで AI に入力することで、モニターに表示されている「space」を変化させることができ、その結果をインスタグラムで拡散することを促されます。

この作品は、小説家ウィリアム・バロウズの「Language is a virus from outer space（言語は外部から来たウイルス）」という一節に着想を得て制作されています。外部から来た鑑賞者が入力した固有の名前によってモニターの「space」が変化することは、固有の遺伝子を持ったウイルスが宿主に侵入し、自らが作った新たな細胞を放出することに見立てられているのみならず、言語が人間のコントロールを超えて影響力を持つことと重ね合わされています。ウイルスの生態に着目し、人間に影響を与える言語やデジタル情報技術との類似性を見出すことで、尾角の得意とする領域横断的な視点が提示されます。

お問い合わせ

十和田市現代美術館 広報：大谷（おおたに）

Tel. 0176-20-1127 Fax. 0176-20-1138 [media@towadaartcenter.com](mailto:media@towadaartcenter.com) [www.towadaartcenter.com](http://www.towadaartcenter.com)

## 【 見どころ 】

### 最新の技術を駆使した AI プログラムによるクリエイション

鑑賞者は、google の生成 AI 技術を利用したプログラムを体験することができます。目覚ましい進化を続ける生成 AI の新しい展望が垣間見えるでしょう。

### ウェブ上で日々アップデートされる作品

展示室で生成された仮想の space の画像は、専用のインスタグラムアカウントで日々更新されます。来場者は自身が参加した作品が変化していく過程をインターネットを通じて確認することができ、来場後も遠隔で楽しむことができます。

## 【 作家プロフィール 】

### 尾角 典子 (おかく・のりこ)



撮影：Mari Uruta

1979年京都生まれ、ロンドンと京都を拠点に活動。チェルシー芸術大学でファインアートメディア学士、英国王立芸術大学にてアニメーション修士を取得。コラージュを用いたアニメーションを基軸にパフォーマンス、インスタレーション、VR など異なる媒体を使用し、移りゆく事物から現れる多面性を探る。主な展示やパフォーマンスに「THAT LONG MOONLESS CHASE / その長い月のない追跡」(金沢 21 世紀美術館、2023)、「VOCA 展 2019」(上野の森美術館、東京)、「The Interpreter」(QUAD Gallery、イギリス、2015) など。主な受賞歴に、オーバーハウゼン国際短編映画祭インターナショナルコンペティション部門へのノミネーション(2016)、オタワ・アニメーション国際映画祭最優秀ミュージック・ビデオ賞受賞(2011)など。 <https://norikookaku.com>

## 【 パブリック・プログラム 】

### 作家によるギャラリートツアー

日時：2024年7月6日(土) 14:00-14:30

会場：space / 料金：無料

### 作家によるパフォーマンス

日時：2024年8月18日(日) 14:00-16:00

会場：十和田市現代美術館 カフェ / 料金：無料

※上記の他にも、会期中にパブリック・プログラムを予定しています。詳細は後日 web サイトにて発表します。

お問い合わせ

十和田市現代美術館 広報：大谷(おおたに)

Tel. 0176-20-1127 Fax. 0176-20-1138 media@towadaartcenter.com www.towadaartcenter.com

**【 開催概要 】**

展覧会名： 尾角典子 #拡散  
会期： 2024 年 7 月 6 日（土） - 9 月 8 日（日）  
開館時間： 10：00 - 17：00  
休館日： 月曜日（祝日の場合はその翌日）  
会場： space（住所：青森県十和田市西三番町 18-20）  
観覧料： 無料  
主催： 十和田市現代美術館  
助成： 令和 6 年度 文化庁 文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業  
後援： 青森朝日放送、青森テレビ、青森放送、エフエム青森、デーリー東北新聞社、東奥日報社、十和田市教育委員会  
企画： 中川千恵子

**space**

十和田市現代美術館では、美術館から徒歩約 7 分のまちなかで「space」を展示室として運営しています。アーティスト目[mé]による《space》は、一軒の空き家を大胆に展示室へと改装した作品で、2022 年 5 月まで企画展 Arts Towada 十周年記念「インター + プレイ」展の出品作品の一つとして展示していました。同年 7 月より、美術家の大岩雄典と青柳菜摘、昨年はドキュメンタリーアクターである筒 | tsu-tsu と写真家 三野新の個展を開催し、若手アーティストによる実験的な表現を紹介しています。

所在地：青森県十和田市西三番町 18-20

**十和田市現代美術館**

2008 年に東北初の現代美術館として開館。草間彌生、奈良美智、塩田千春、ロン・ミュエクなど世界の第一線で活躍するアーティストらの作品を常設展示しています。美術館の中だけでなく、周辺には公園のようなアート広場があり、子どもから大人まで散策しながら魅力あるアートとのふれあいを楽しむことができます。

所在地：青森県十和田市西二番町 10-9

TEL：0176-20-1127 FAX：0176-20-1138 web：www.towadaartcenter.com



目 [mé] 《space》2020 年 撮影：小山田邦哉



お問い合わせ

十和田市現代美術館 広報：大谷（おおたに）

Tel. 0176-20-1127 Fax. 0176-20-1138 media@towadaartcenter.com www.towadaartcenter.com

【 広報用図版 】

ご希望画像の作品番号にチェックを入れ、申込みフォームの項目をご記入の上、本用紙を FAX または E-mail にてお送りください。

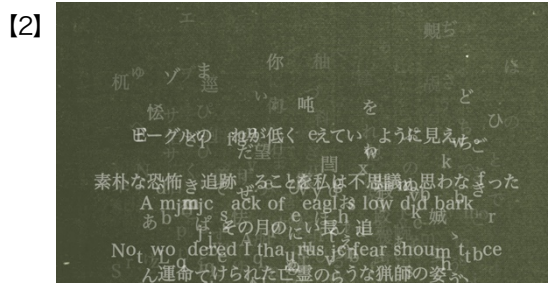
FAX : 0176-20-1138 / E-mail : media@towadaartcenter.com

TEL : 0176-20-1127 / 住所 : 034-0082 青森県十和田市西二番町 10-9

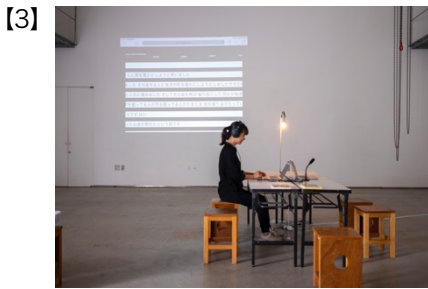
十和田市現代美術館 広報 大谷 行



「尾角典子 #拡散」メインビジュアル



《その長い月のない追跡 / That Long Moonless Chase》2023年



《その長い月のない追跡 / That Long Moonless Chase》  
2023年 撮影：Yuji Oku



《規則的な不規則 / Regular Irregularity》2021年



撮影：Mari Uruta



目【mé】《space》2020年  
撮影：小山田邦哉



十和田市現代美術館

媒体名 \_\_\_\_\_

媒体ジャンル 新聞/雑誌/美術誌/テレビ/WEB/その他 ( \_\_\_\_\_ )

御社名 \_\_\_\_\_

御担当者名 \_\_\_\_\_

所在地 〒 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

【 画像ご使用に際して 】

- クレジットは全て明記してください。
- トリミングはご遠慮ください。
- キャプション等の文字が画像に被らないよう、レイアウトにご配慮ください。
- ご掲載の際は恐れ入りますが校正の段階で美術館までご確認ください。

お問い合わせ

十和田市現代美術館 広報：大谷（おおたに）

Tel. 0176-20-1127 Fax. 0176-20-1138 media@towadaartcenter.com www.towadaartcenter.com